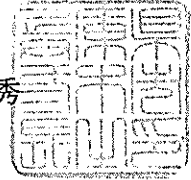


三 道 第 9 1 8 号 の 1  
平成 2 0 年 1 0 月 2 7 日

国土交通省道路局長 様

兵庫県三木市長 藪 本 吉 秀



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成 2 0 年 9 月 1 9 日 付 け、国 道 企 第 3 7 号 で 依 頼 の あ り ま し た 標 記 の こ と に  
つ い て、下 記 の と お り 提 出 致 し ま す。

記

- ① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など・・・(様式①)
- ②-1 地域の現状と抱える課題・・・・・・・・・・・・・・(様式②)
- ②-2 地域の目指すべき将来像・・・・・・・・・・・・・・(様式③)
- ③ 道路施策の重点事項・・・・・・・・・・・・・・(様式④)

①道路行政全般について改善すべき点・要望や提案など

・平成 20 年 4 月 30 日には道路特定財源の暫定税率の延長が、同年 5 月 13 日には道路財政特別措置法が成立したが、一方では平成 21 年度より道路特定財源制度が廃止され、一般財源化されることが閣議決定されたところである。

・道路は豊かな市民生活や活力ある地域の経済、社会活動を支える最も基礎的かつ重要な社会基盤であり、活力と魅力ある地域づくり、安全・安心のまちづくり、快適な生活環境づくりが不可欠となっている。

〈要望等〉

・安全で快適な暮らしの実現や地域の活性化を図るため、平成 21 年度以降も地域の未来を閉ざすことのない、地域のニーズに応じた真に必要な道路整備や老朽化の進む数多くの維持管理が停滞することのないように十分な財源を確保するとともに計画的に推進されることを要望する。また、地方財政を守るため無駄な支出の根絶を図り、地方の財源に充てられたい。

・本市では基幹道路網の整備をはじめ、舗装の修繕や今後の橋梁の維持補修などに莫大な事業費が必要である。現在の地方道路整備臨時交付金及び国庫補助負担金の財源確保は言うまでも無く、地域の課題である維持補修等に関する新たな財政支援制度の創設を強く要望する。また、平成 20 年度より 5 年間に於いて地方道路臨時貸付制度が創設されているが、その継続と併せて国庫補助負担金にも拡充を要望する。

②－１ 地域の現状と抱える課題

兵庫県三木市

○現状

・当市は広域幹線ネットワークである中国縦貫自動車道、舞鶴若狭自動車道、山陽自動車道、また、それらに接続する国道１７５号（４車線改良済み）、４２８号があり交通の要衝となっている。

・市内には県の施設である三木総合防災公園をはじめとして、多彩な観光施設があり、さらに西日本一を誇るゴルフ場が立地している。しかし、それらを連結する県道、市道は依然として狭小な箇所が多く、また幹線道路には歩道の未整備や渋滞箇所もあり、利便性や安全性に欠けている。

・合併支援道路として地方道路整備臨時交付金事業の市道高木平田線の整備やまちづくり交付金事業による「三木地区」「自由が丘地区」の道路整備を進めている。また、起債事業における地方特定道路整備事業にも計画的に取り組んでいる。

・維持管理・修繕においては、安全・安心・快適な道路環境づくりのため舗装修繕、清掃、除草作業は不可欠なものであるが、財政状況の悪化により十分な予算の確保が困難となっている。維持管理費の経費節減の工夫と地域住民の参画が必要である。また、橋梁の老朽化が進行しており、平成１９年度において主な橋梁の点検を行った結果、早急に対応が必要な橋梁も出てきている。

○課題

・道路交通量の増加に伴い、幹線道路へのアクセス道路では慢性的な交通渋滞が発生しており、渋滞解消・緩和に向けての道路整備が必要である。また、都市計画道路についても長期的に推進しなければならない。

・財政状況が、地価下落、人口の減少などにより市税収入が減収しているとともに国や県の行財政改革の影響も受け厳しい状況である中、更なる維持管理と修繕の経費節減や計画的な事業の執行が課題となっている。

・地域住民や企業団体等のボランティア活動により快適な生活環境を創出する「アドプト制度」を推進していく。

・橋梁の老朽化に伴い、維持補修費の急速な増大が見込まれるため、橋梁の長寿命化計画を含め、計画的な維持管理と予算の確保が大きな課題となっている。

・安全・安心のまちづくり、快適な生活環境づくりを推進するために、すれ違い困難区間の解消、歩道整備、段差解消によるバリアフリー化が継続的な課題となっている。

②－２ 地域の目指すべき将来像

兵庫県三木市

◎当市では、美しい景観の広がる「日本一美しいまち三木」をスローガンとし、安全・安心のまちづくりを進めている。

１ うるおい景観のまちづくり

- ・ 市民生活における利便性や安全性を高める道路整備と適正な維持管理を進め、安全で安心して住みたい街、住んでよかった街、住み続けたい街を目指します。
- ・ 主な道路整備としては、幹線道路である市道高木平田線、県道三木宍粟線高木バイパス、県道三木三田線志染バイパスの延伸の整備促進、さらには長期的な計画として都市計画道路の整備も視野に入れていく。
- ・ 三木市西部を南北に走る国道１７５号では、三木・神戸市境以南において整備中の「平野拡幅」及び「神出バイパス」の工事の早期完成を推進していく。
- ・ 維持管理における道路の清掃や除草については効率的に実施するとともに、住民等の参画と協働による「アドプト制度」を推進し、維持管理費の節減を図る。また、舗装や橋梁の維持補修については計画的に実施し、安全・安心の道路環境を整備していく。

２ 安らぎ安全のまちづくり

- ・ 誰もが安心して通行できるように、歩道の整備・拡幅・段差解消によるバリアフリー化を推進し、歩行者の安全空間を創出していく。

３ 防災的ネットワークづくり

- ・ 当地域に甚大な被害を及ぼした平成１６年の台風２３号では各地で道路が冠水し、交通が遮断されたこともあり、災害時の緊急輸送路の確保や災害に強い道路ネットワークづくりを形成していく。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

兵庫県三木市

| ○重点事項<br>総合的な交通安全対策及び危機管理の強化 | ○ 代表事例<br>県道三木三田線志染バイパスの延伸整備の促進 | ○ 期待する効果や評価等<br>・ 県道三木三田線は、三木市内を東西に走る重要な幹線道路であるが、車道幅員が狭く十分な歩道も無いため、近年の交通量の増加並びに車両の大型化に伴い交通渋滞が頻繁に発生し、地域住民にとっては非常に危険な状態であった。<br><br>・ このため、渋滞の解消と交通安全の確保及び沿道の生活環境の改善を目指し、志染バイパスの整備が実施され、平成 18 年の 9 月には第 1 次区間が完成し供用を開始した。<br><br>・ この開通により交通量が分散され、交通安全の確保と円滑な交通による時間の短縮が効果をとって現れている。<br><br>・ しかしながら、第 2 次計画区間については、着工が遅れており、早期に延伸整備を推進しなければならない。<br><br>・ 完成すれば、更なる交通安全と円滑な交通が確保され、地域の発展に大きく寄与するとともに災害時の輸送ルートとして重要な役割を果たすに違いない。 | ○その他 |
|------------------------------|---------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
|------------------------------|---------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|